※令和４年度以降入学生用

学校番号	325

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	生活にいかす書	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	自主作成プリント　等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・日常の生活空間に気軽に飾れるような実用的で楽しく鑑賞できる作品制作に取り組みます。
・様々な表現方法に触れ、漢字・仮名・漢字仮名交じりの書で感興や意図に応じた創造的な表現ができることをめざします。
・個人の作品制作にとどまらず、グループで作品制作に取り組むことにより、自己理解と他者理解を深めましょう。

2　学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通して、書に対する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の多様な文字や書、書の伝統と文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
（１）様々な書体や書式、またその表現方法や効果を理解するとともに、書の伝統に基づき、日常的に活用できる技能を身に付けるようにする。
（２）書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりすることができるようにする。
（３）主体的に書の諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を磨き、書の伝統と文化を尊重し、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・様々な書体や書式、またその表現方法や効果について理解する。 ・書の伝統に基づき、日常的に活用できる技能を身に付け、表している。	書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりしている。	主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に深く取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	リレー書道	・隷書の用筆（逆筆・藏鋒）を理解し、その表現方法、効果について理解する。 ・隷書の書体や書風に即した用筆・運筆、字形全体の構成を工夫しながら表現する。（5人グループで隷書一文字を一画ずつ揮毫し、発表する。）	a：隷書の書体や用筆法、その表現効果を理解している。 a:書の伝統に基づき、日常的に活用できる技能を身につけ、表している。 b：書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて、個性豊かに表現を工夫している。 b：創造した作品の、書の良さや美しさを味わい捉えたりしている。 C：主体的に他者と協力して書の表現及び鑑賞の幅広い活動に深く取り組もうとしている。	作品	プリント	振り返りプリント 観察
	絵手紙	・絵手紙の用筆や顔彩での着色法を理解し、その表現方法、効果について理解する。 ・はがきの表書きの書式を理解する。 ・絵手紙に即した用筆・運筆、字形全体の構成を工夫しながら表現する。	a：絵手紙の輪郭線の用筆法や顔彩の着色法等、その表現効果やはがきの表書きの書式を理解している。 a:書の伝統に基づき、日常的に活用できる技能を身につけ、表している。 b：書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて、個性豊かに表現を工夫している。 b：創造した作品の、書の良さや美しさを味わい捉えたりしている。 C：主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に深く取り組もうとしている。	作品	プリント	振り返りプリント 観察

※令和４年度以降入学生用

2学期	漢字仮名交じりの書	・漢字仮名交じりの書を構成する様々な要素、またその表現方法や効果について理解する。(コンクール作品の制作) ・感興や意図に応じた漢字と仮名の調和等による全体の構成を工夫しながら表現する。	a:様々な書体や書式、またその表現方法や効果について理解している。 a: 書の伝統に基づき、日常的に活用できる技能を身に付け、表している。 b:書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて、個性豊かに表現を工夫している。 b:創造した作品の、書の良さや美しさを味わい捉えたりしている。 C:主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に深く取り組もうとしている。	作品	振り返り	振り返りプリント 観察
	カレンダー制作	・漢字仮名交じりの書や絵手紙を構成する様々な要素、またその表現方法や効果について理解する。 ・感興や意図に応じた漢字と仮名の調和等による全体の構成を工夫しながら表現する。(グループ制作)	a: 様々な書体や書式、またその表現方法や効果について理解している。 a: 書の伝統に基づき、日常的に活用できる技能を身に付け、表している。 b:書のよさや美しさを感受し、書の伝統を踏まえ、書体の特色を生かした表現を工夫している。 b:創造した作品の書の良さや美しさを味わい捉えたりしている。 C:主体的に他者と協力して書の表現及び鑑賞の幅広い活動に深く取り組もうとしている。	作品	プリント	振り返りプリント 観察
3学期	スクラッチ作品の制作	・様々な書体の用筆を理解し、その表現方法、効果について理解する。 ・様々な書体や書風に即した用筆・運筆、字形全体の構成を工夫しながら表現する。(一字創作し、身近に飾れるスクラッチ作品に仕上げる。)	a:様々な書体や書式、またその表現方法や効果について理解している。 a: 書の伝統に基づき、日常的に活用できる技能を身に付け、表している。 b:書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて、個性豊かに表現を工夫している。 b:創造した作品の、書の良さや美しさを味わい捉えたりしている。 C:主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に深く取り組もうとしている。	作品	プリント	振り返りプリント 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度